

プロジェクタ用 高効率スクリーン



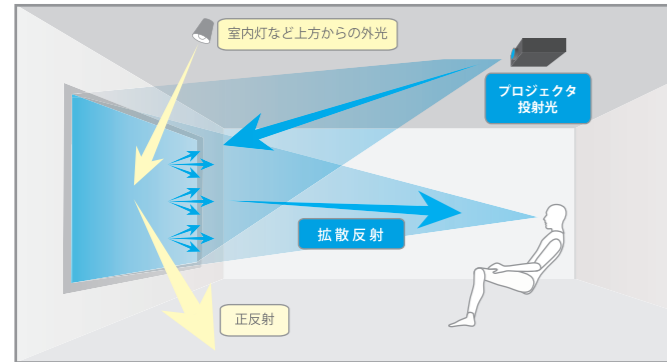
明室で利用可能な
高効率プロジェクションスクリーン

■ 特長

- ・プロジェクタからの映像を効率良く再生
- ・電灯などの有害光の影響小
- ・マットスクリーンと比較し、
6倍の明るさ 7倍のコントラスト
- ・明室でも明るく鮮明な映像

■ 原理

フロントスクリーン



HG (High Gain)

最も明るく、鮮明な映像をえることができます。
パーソナルユース、低輝度なピコプロジェクタ用のスクリーンに適しています。

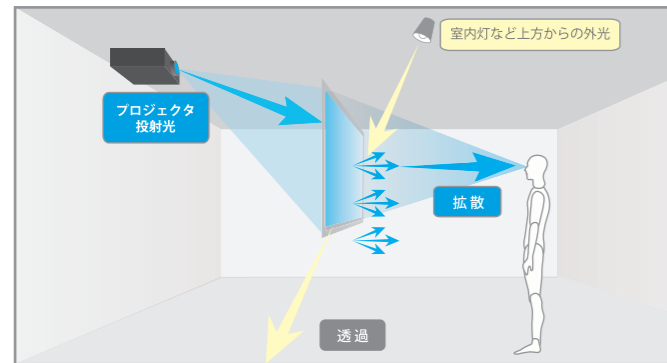
CW (Conference Wide)

明るさと視野角のバランスに優れたスクリーンです。
会議室や教室、ショールームなどの使用に適しています。
用途に合わせて視野角重視と輝度重視が選べます。

Front Projection

		HG(High Gain)	CW(Conference Wide)
Gain		6.0	4.0 ~ 5.0
Viewing Angle	X	±30	±40 ~ 50
	Y	±30	±40 ~ 50

リアスクリーン



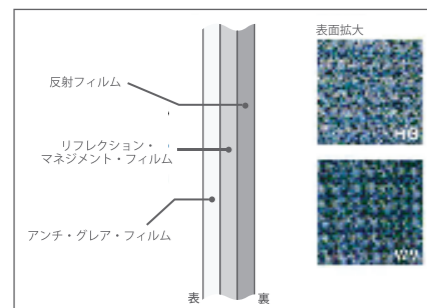
WS (Window Screen)

ショーウインドウなどのガラス面に貼るだけで、透明なガラス面を手軽にディスプレイにすることができます。ショールームや店舗に適しています。
用途に合わせて視野角重視と輝度重視が選べます。

Rear Projection

		WS (Window Screen)
Gain		5.5 ~ 7.0
Viewing Angle	X	±45 ~ 55
	Y	±45 ~ 55

■ 構造



ALBEDO 高効率プロジェクションスクリーンは複数の構造となっています。独自のナノテクノロジーによるリフレクション・マネジメント・フィルムと反射フィルムと反射フィルムにより、プロジェクタの光は効率よく視聴者へ導くとともに、上方や横方向の有害光の影響は最小限に抑えています。また、表面に液晶ディスプレイで培ったアンチ・グレア・フィルムを配置することにより、クリーニングなどのメンテナンス性と抜群の信頼性を誇ります。

ダウンライト下での比較



特許登録済 *US 7443582B2 United States Patent
*ZL 200510064123.2 China Patent
*P 47047379 Japan Patent 他多数

デジタルサイネージ用 ショーケース



宙に浮かぶ
空間ディスプレイ

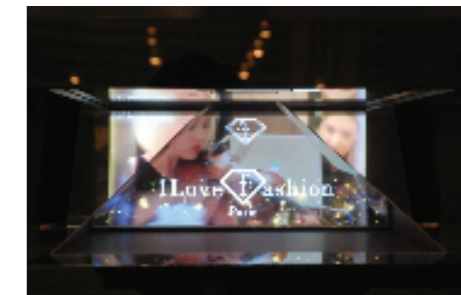
■ 特長

- ・ヘッドアップディスプレイの技術を応用し、
空中に浮かぶ映像の実現
- ・高輝度スクリーンにより明室でも鮮明で明るい映像
- ・現物と映像を同じ空間で演出
- ・裸眼立体 3D 映像
- ・1面～4面まで可能



展示会 / イベント

アイキャッチに優れ、高い
宣伝効果が得られます。



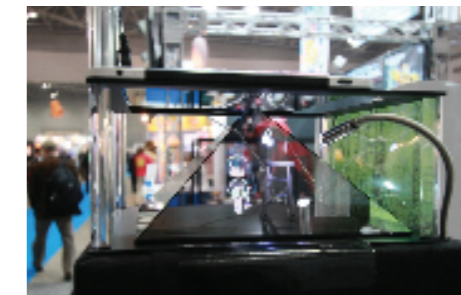
店舗 / ショールーム

商品と映像を重ねることにより、
仕様の説明やイメージアップなど販売効果を高めます。



博物館 / ギャラリー

空中に映像を浮かべることにより、
これまでにない空間演出が可能となります。



パーソナルユース

スマートフォンやパーム PC
を利用し、個人で楽しむ他、
ノベルティや販促ツールなど幅広い
ニーズに対応いたします。

特殊用途スクリーン

- Air Screen
直接投影可能な透明スクリーン
スタジオ・ステージでの特殊空間演出
- プロジェクションマッピング用スクリーン
建物や車の本体への効果的な空間演出
プロジェクションマッピング窓用フィルム
- レーザープロジェクタ用スクリーン
スペックル緩和スクリーンフィルム
レーザープロジェクタ用高輝度スクリーン

